

# 声

今回の避難訓練と少年消防クラブ入会式には消防署員の方の他に学校運営協議会委員の菅原文雄様に参観いただきました。以下は活動への一言です。

- 児童、教職員が真剣に参加していた。
- 目的を理解して参加していた。
- 消防署員の話をよく聞いていた。

避難訓練の講評では、安全に避難をすることと教職員が児童を安全に避難誘導することの2つの目的が話されました。2つの目的が達成されるために必要なことを話していただきました。今後は「授業以外の時間帯や煙道体験、地域の方に参加していただくなど想定を変えての避難訓練を行ってはどうか。」との助言をいただきました。



1年生代表にクラブ証授与



昆野 誠 署長



6年生の団長さんが声を掛け、元気な声と共に練習が開始されました。最初は講師の方々がステージに上がって模範を示し丁寧に指導をしていただきました。入谷小学校の運動会には「トコヤッサ」の他に「入谷ウルトラクイズ」など地域の方々にも参加していただく演技があります。多くの方々に参加していただきコミュニティの和を広げていきたいものです。

## 守ります自分の命



児童代表がお礼の言葉を述べています



安全な避難について指導を受けています

## 努めます火の用心



全員で規律訓練を行いました



消防士の方と一緒に誓いの言葉の唱和

訓練終了後には、体育館で今年度1年生の「入谷っ子少年消防クラブ」入会式が行われました。入会式では1年生代表がクラブ員証を昆野署長より授与されました。式では阿部消防士と少年クラブ団長のリードにより、誓いの言葉を全員で唱和しました。写真の見出しにある言葉が誓いの言葉となります。また、消防士の方々から規律訓練の指導を受け、集団行動のよさが、まとまって安全にすばやく避難できる秘訣であることを教わりました。

5月10日(金)2校時に今年度第1回目の避難訓練(地震)が行われました。訓練には南三陸消防署の昆野誠署長をはじめ7名の方々に来校していただきました。子供たちの避難行動や指導する教職員の様子を見ていただきました。上の写真(上段2枚)は訓練の講評をいただいている様子と署員の方にお礼の言葉を述べている様子です。

命を守る行動をするために



# いりりコミュニティ通信

第3号 発行元 入谷小CS推進委員会編集部



ホームページへのQRコード



## りんごの木との出会い

5月7日(火)2校時に1年生が生活科の『りんご栽培体験』の第1回目を行いました。場所は学校の北側にある阿部博之さん・恵美子さんのりんご農園です。農園では、阿部さんからりんごの花についてやミツバチの役割、りんごの花が枯れてからどこにりんごができるかなどのお話をいただきました。当日は、天気も良くりんごのお花見気分となりました。りんごの他に桃やプラム、さくらんぼ、ぶどう、なし、米の苗床なども見学させていただきました。阿部さんが飼育している牛に興味津々で、楽しく見学をしてきました。

## 地域と共にある学校となるために

5月9日(木)3校時の運動会練習では、地域の方々と一緒に踊る「トコヤッサ」の練習が行われました。練習の講師には婦人会会長の齋藤左恵子様をはじめ山内とも子様、山内道子様、山内しづ子様、山内碩子様5名に来校していただきました。